

要申込み
各回定員
30名

参加
無料

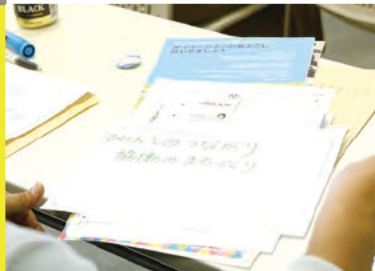
気づき合う講座

ダイバーシティ・スイッチ

多様性社会への切り替え

自分が変わる 社会が変わる

ダイバーシティ (diversity) は、日本語に訳すと「多様性」です。
「ダイバーシティ・スイッチ」では、講座やふりかえり
ワークショップを通じて、多様性を知り、活かし方を考えます。



多様性はプラス!

- ① 一人ひとりの違いを互いに受け入れることで、安心して能力発揮
- ② 違うことに価値を見いだすことで、広がる価値観や世界観
- ③ 違った能力が掛け合わされることで、起こるイノベーション (変革)

講座&ワークショップ

ダイバーシティを強みに変える

10/12 (金) 19:00~21:30
みえ市民活動ボランティアセンター

■講座

『見えないこと』から見えてくるもの

講師/志村真介氏 ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン代表

■ふりかえり

ファシリテーター/池山敦氏 皇學館大学教育開発センター助教



ワークショップ

ダイバーシティの視点で考える

10/20 (土) 13:00~17:00
みえ市民活動ボランティアセンター

■ワークショップ

ダイバーシティを活かす
アイデアをつくらう!

講師/高本昌宏氏 一般財団法人ひらめき財団理事



Hiramaki Foundation

各回に連続性はありませので、ご関心のある回にご参加いただけます。

主催/三重県
(受託事業者:NPO法人Mブリッジ)



<各回の詳細>

ダイバーシティを強みに変える

【講座&ワークショップ】

●日時 10月12日(金) 19:00~21:30

●講座 『見えないこと』から見えてくるもの

「(目の)ふじゆうな人は、あたしよりじゆうな力をもっているんだな」
—ダイアログ・イン・ザ・ダークを体験した7歳の女の子の感想です。ダイアログ・イン・ザ・ダーク、直訳すると“暗闇の中の対話”。参加者は暗闇の会場に何人か入り、視覚以外の感覚や人との関わり方に改めて気づきます。この暗闇の案内人になれる条件は「目が見えないこと」。そう、視覚障がい者です。

ふだんの生活でも視覚による先入観、思い込みのコミュニケーションといった「見えない壁」があります。ダイアログ・イン・ザ・ダークの事例を通して、壁を越えるために必要な固定観念を外す仕掛けや場のづくり方、参加者・働く視覚障がい者の意識の変化などをお話いただけます。※ダイアログ・イン・ザ・ダークを体験するイベントではありません。

●講師 志村真介(しむら しんすけ)氏

ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン代表

1962年生まれ。関西学院大学・商学部卒。コンサルティングファームフェロー等を経て1999年からダイアログ・イン・ザ・ダークの日本開催を主宰。東京・外苑前会場と、大阪「対話のある家」を中心に21万人以上が体験。視覚障がい者の新しい雇用創出と誰もが対等に対話できるソーシャルプラットフォームを提供。2017年からは音のない世界で聴覚障がい者の案内で、言葉の壁を超えた対話を楽しむ「ダイアログ・イン・サイレンス」も開催。
http://www.dialogue-japan.org/activitylist/activity_01/



こんな方に
オススメ

- 自分や周囲の「無意識の偏見」に気づきたい人
- 価値を転換するヒントを探している人

ダイバーシティの視点で考える

【ワークショップ】

●日時 10月20日(土) 13:00~17:00

●ワークショップ ダイバーシティを活かすアイデアをつくろう!

今、子育てや介護をしながら働きやすい仕組みをつくることで多様な人材を確保する、障がい者や高齢者などの意見を取り入れ商品開発や改良のヒントを得る…といった事例が多く生まれています。多様な人がそれぞれの個性を活かし活躍できる場や仕組みがあれば、組織や地域はもっと強くなります。ワークショップでは、アイデア創出のフレームワーク「アイデア理論・じぶんワークBiz」を使って、例えば、みんなが楽しめるようにするためにどうしたらいいかなどダイバーシティの視点を取り入れたアイデア・企画のつくり方を実践的に学びます。普段の仕事や地域活動を進めるときに、多様性を尊重しながら価値として活かす視点を取り入れてみませんか。アイデア出しが苦手な方、企画づくり初心者の方も気軽にご参加ください。

●講師 高本昌宏(たかもと まさひろ)氏

一般財団法人ひらめき財団 理事

1971年生まれ。同志社大学経済学部卒。サントリー(株)、アップルコンピュータ(株)、日系技術ベンチャー等で製品の企画開発、マーケティング等に携わる。2008年からロゼッタストーン・ジャパン(株)の国内流通・マーケティング事業立上に参画。2010年5月、社内における世界最優秀セールスマンに選出。2012年4月から現職。2017年ライトヒアライトナウ合同会社参画。アイデア理論「じぶんワークBiz」を開発。



こんな方に
オススメ

- 誰もが活き活き働ける職場、一緒に楽しめる場や仕組みを作りたい人
- 企画に新しい視点を取り入れたい人
(ダイバーシティを知らなくてもOK!)

ダイバーシティスイッチとは…

三重県では、一人ひとりが尊重され、多様性が受容され、違った個性や能力を持つ一人ひとりがよい意味でお互いに影響し合うことで、相乗効果を社会に生み出す「ダイバーシティ&インクルージョン」の意味も込めて「ダイバーシティ」の言葉を使用しています。

「スイッチ」は「切り替え」という意味です。今年度は、社会の多様性を知り、他者との対話でふり返る(視点や考え方を切り替える)講座を通して、自分や地域社会の中にあつた偏見や固定観念に気づき、多様な社会に切り替えていく気づきの場として「ダイバーシティ・スイッチ」(全5回)を開催しています。

※三重県は、都道府県で初めてダイバーシティ推進方針を策定し、取組みを進めています。詳しくは… [ダイバーシティみえ](#)

[検索](#)

●お申込み方法

右記の申込専用フォーム、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。

※Eメールの場合は、タイトルを「ダイバーシティ・スイッチ申込み」として、下記の「参加申込書」の必要事項をご記入いただき、送信してください。

※お申込み締切は、開催日の3日前です。※定員30名、先着順。

●お申込み・お問合せ先

NPO法人Mブリッジ(担当:中川) TEL:0598-23-8400 FAX:0598-23-8488 E-mail:csr@tsutaetai.jp

申込専用フォーム

QRコード

<https://bit.ly/2JU5f3i>



参加申込書 [E-mail:csr@tsutaetai.jp] [FAX:0598-23-8488]			
参加希望の回 ☑してください	<input type="checkbox"/> 10/12(金)ダイバーシティを強みに変える <input type="checkbox"/> 10/20(土)ダイバーシティの視点で考える		
(ふりがな) 申込者名			
ご所属 ※個人の場合は不要			
お電話番号	E-mail		

■今回のイベントは、県のダイバーシティ社会推進事業の一環として実施しており、ご記入いただいた個人情報は本事業の目的以外には使用いたしません。■申込締切日までに定員に達した場合はお断りする場合があります。■会場へは、公共交通機関をご利用下さい。お車でお越しの際は、市営アスト津駐車場等、周辺の駐車場をご利用ください。(有料)